学校番号	3037

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「政治・経済」（東京書籍）						
副教材等	最新図説　政経（浜島書店） 2027 実戦攻略　公共、政治・経済　大学入学共通テスト問題集（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日本そして国際社会が直面する政治・経済面の諸課題について、政治・経済に対する深い理解のもと、多面的・多角的な視点から分析する力を身につけ、実践的な解決策を探究します。
・課題などは期限を守り、復習や試験勉強は計画を立てて取り組むようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
広い視野に立ち、現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。資料から社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
現実社会の複雑な課題を把握し、説明するとともに、構想する力、議論し公正に判断することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現のために,合意形成や社会参画に向かう力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代日本における政治・経済の諸課題およびグローバル化する国際社会の諸課題について、基礎的基本的な知識を身につけ、理解を深めている。 諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。	現代日本における政治・経済の諸課題およびグローバル化する国際社会の諸課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現できている。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	民主政治の基本原理	1 民主政治の成立 2 法と民主政治 18 歳からの社会参加①18 歳になるとできること 3 基本的人権の確立 4 現代の民主政治 5 世界のおもな政治体制	a:政治と法の意義と機能、議会制民主主義について現実社会の諸事情を通して理解している。現代日本の政治に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:民主政治の本質を基に、現代政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現できている。 c:よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
	日本国憲法の基本原理	1 日本国憲法の制定と基本原理 2 基本的人権の保障 3 平和主義	a:基本的人権の保障、平和主義について現実社会の諸事情を通して理解している。日本国憲法の制定過程および基本原理に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:日本国憲法の制定過程および基本原理について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:基本的人権の保障、平和主義について関心をもち、抱える課題を解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題

一学期	日本の政治機構	1 国会と立法 2 内閣と行政 3 裁判所と司法 4 地方自治	a:日本の統治機構、地方自治について現実社会の諸事情を通して理解している。諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:日本の統治機構、地方自治について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:日本の統治機構、地方自治について関心をもち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
	現代政治の特質と課題	1 戦後政治と政党 2 選挙と政治意識 3 世論と政治参加 18 歳からの社会参加②選挙権の行使に向けて	a:政党政治について現実社会の諸事情を通して理解している。諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:政党政治について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:選挙や社会参加について関心をもち、抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
	国際政治のしくみ	1 国際政治の特質 2 国際社会と国際法 3 国際連合の役割と課題	a:国際機構の役割について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得、理解している。 b:国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察、表現している。 c:国際機構の役割について関心をもち、抱える課題を解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題

一学期	複雑化する国際政治と日本	1 戦後国際関係の展開と日本 2 冷戦後の国際関係と日本 3 地域主義の動き 4 軍縮の動向と課題 5 紛争・難民・テロリズム 6 国際社会における日本の役割	a:我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得、理解している。 b:国際紛争の諸要因や戦後国際関係の展開について、多面的・多角的に考察、表現している。 c:我が国の安全保障と防衛、国際貢献について関心をもち、抱える課題を解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
二学期	国民経済と国際経済	1 貿易と国際収支 2 戦後国際経済体制の展開 3 発展途上国の経済	a:国際経済の現状、国際協調の必要性について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得、理解している。また、それらに関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:貿易の現状と意義、国際協調の必要性について関心をもち、それぞれを理解しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
	世界経済の現状と課題	1 グローバル化する世界経済 2 地球環境問題 3 資源・エネルギー問題 4 人口・貧困・感染症	a:グローバル化する世界経済について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得、理解している。また、それらに関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口問題について関心をもち、それぞれを理解しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題

二学期	現代の資本主義経済	1 経済活動の意義 2 資本主義経済の発展と変容	a:資本主義経済の発展と変容について理解している。資本主義経済の発展と変容に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:経済活動の意義について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:経済理論や経済思想について関心をもち歴史的背景についても意欲をもって学習しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
	現代経済のしくみ	1 経済主体と経済の循環 2 生産のしくみと企業 3 市場経済の機能と限界 4 国民所得と経済成長 5 金融のしくみと機能 18 歳からの社会参加③ライフプランと金融 6 財政のしくみと機能	a:金融のはたらきとしくみ、財政のはたらきとしくみについて現実社会の諸事情を通して理解している。 b:市場経済の機能と限界について、その基本となる理論や現実経済のしくみなどを踏まえたうえで、経済的な数値、資料をもとに、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:金融のはたらきとしくみ、財政のはたらきとしくみについて関心をもち、実際の社会の金融の役割を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
	日本経済の発展と現状	1 戦後日本経済の発展 2 日本経済の現状	a:第二次世界大戦後の日本経済のあゆみに関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b:企業の活動と役割および労働と労働環境について諸資料から、それぞれのもつ課題について考察を深め、理解に向けて多面的・多角的に構想し、表現している。 c:日本経済の現状について関心をもち、それぞれが抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題

二学期	福祉社会と日本経済の課題	1 公害と環境保全 2 農業・食料問題 3 中小企業の現状と課題 4 情報化の進展と社会の変化 5 消費者問題 18 歳からの社会参加④消費者市民社会の実現に向けて 6 雇用と労働問題 18 歳からの社会参加⑤働き方について考える 7 社会保障と福祉	a: 社会保障制度、農業と食料問題、環境問題について理解している。社会保障制度、農業と食料問題、環境問題に関する諸資料から課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身に付けている。 b: 社会保障制度、農業と食料問題、環境問題について、持続可能な社会を形成するために必要な政策課題を見いだし、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:社会保障制度について関心をもち抱える課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題
三学期	現代日本の諸課題	1 少子高齢社会における社会保障 2 地域社会の活性化 3 多様な働き方・生き方の実現 4 中小企業の意義と課題 5 日本の財政の健全化 6 持続可能な食料・農業の実現 7 防災と安全・安心な社会の実現	a:少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会などについて理解している。 b:少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会などについて、日本社会の動向に着目したり、国内の諸地域や諸外国における取組などを参考にしたりして多面的・多角的に考察し、表現している。 c:少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、多様な働き方・生き方を可能にする社会、防災と安全・安心な社会の実現などについて関心をもち、それぞれが抱える課題を解決するべく学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題

三学期	国際社会の諸課題	1　グローバル化にともなう社会変容 2　地球環境と資源・エネルギー問題 3　国際的な経済格差の是正 4 イノベーションの促進と成長市場 5 民族問題と紛争の解決 6 持続可能な社会の実現	a:国際社会の動向に着目し、国際社会の課題として指摘される問題について、現実社会の諸事象を通して知識を獲得、理解している。 b:グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述している。 c: 国際社会の課題として指摘されるグローバル化に伴うリスク、難民問題、国際経済格差、イノベーション、資源・エネルギー問題について関心をもち、課題を解決しようという意欲をもって学習に臨もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出課題	提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度